

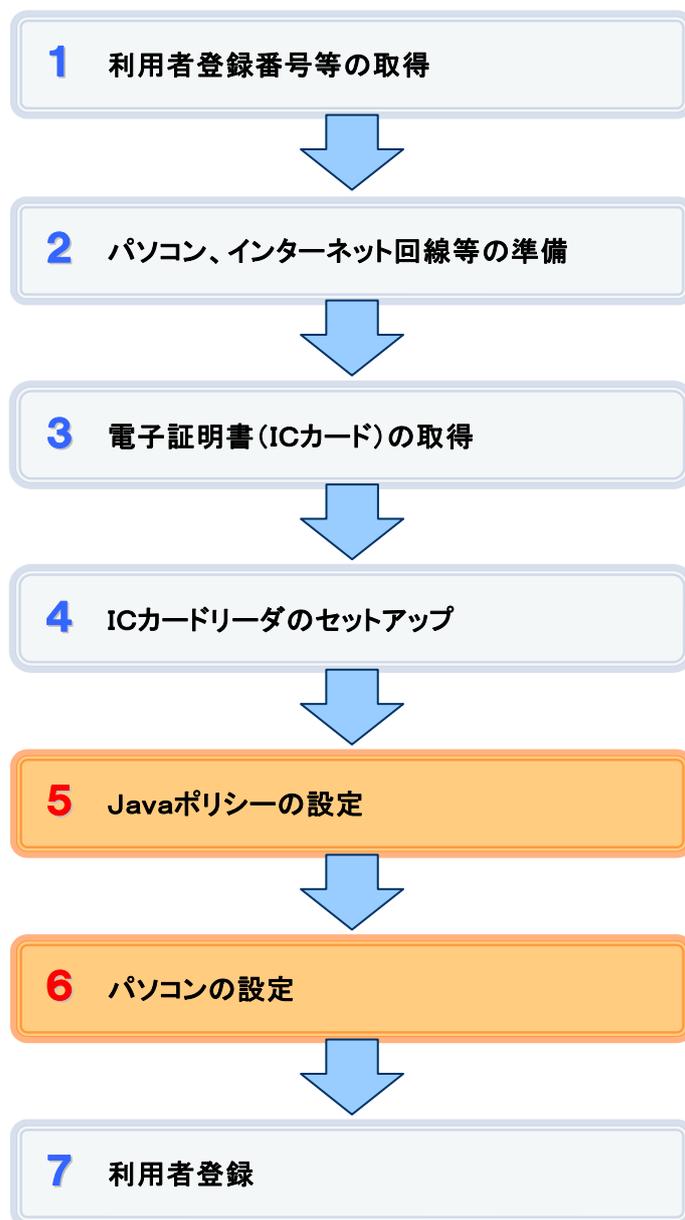
電子入札システム事前準備 (受注者向け環境設定)

平成 25 年 3 月 第 7 版
津幡町

はじめに

電子入札システムをご利用いただくためには、事前の準備が必要となります。事前準備の流れは、以下のとおりです。

(それぞれの準備内容は、各章をご参照ください。)



※ 旧システム(～H23. 9)をご利用されていた方も、上記5～6は必ず行ってください。

1 利用者登録番号等の取得

下記7の電子入札システムの利用者登録を行う際には、「利用者登録番号」、「商号または名称」及び「パスワード」が必要となります。また、競争入札参加資格を有していることも必要です。（入札参加資格申請システムの「システム利用申請」とは異なります。）

1. 利用者登録番号 (ID)

半角8桁の数字となります。

入札参加資格申請システムの「システム利用申請」により取得します。

すでに競争入札参加資格を有している場合は、新たに取得する必要はありません。

2. 商号または名称

【重要】電子入札システムの利用者登録における入力方法

ア. 全ての文字を全角で入力してください。

イ. 株式会社、有限会社等については略号の(株)、(有)等で入力してください。

入力例：株式会社〇〇建設 → (株)〇〇建設

※ 略号には全角のカッコを使用し、記号の(株)等は使用しないでください。

3. パスワード

半角英数字の組み合わせとなります。

入札参加資格申請システムの「システム利用申請」により取得します。

すでに競争入札参加資格を有している場合は、新たに取得する必要はありません。

2 パソコン、インターネット回線等の準備

電子入札を行うために必要なパソコン、インターネット回線等をご用意ください。

- ・ インターネットに接続されているパソコン
- ・ 電子証明書(ICカード) (付属の関連ソフトウェアを含む)
- ・ ICカードリーダー (付属の関連ソフトウェアを含む)
- ・ プリンタ (A4サイズ以上の出力が可能なもの)

※ 動作環境については、「**別紙1 動作環境について**」をご覧ください。

3 電子証明書(ICカード)の取得

電子入札システムをご利用いただくためには、コアシステム対応認証局が発行した電子証明書(ICカード)が必要となります。(有料)

電子証明書(ICカード)のご購入については「コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧」(<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/linkpage/link5/link5j/link5j-3toiawaseitiran.htm>)をご参照のうえ、購入方法等を各認証局にお問い合わせください。

一部、ICカードではない証明媒体の取扱いを行っている認証局もありますが、石川県の電子入札システムはICカードによる証明のみに対応していますので、必ずICカードをご用意ください。

また、購入申込から実際に電子証明書(ICカード)がお手元に届くまで、ある程度の日数が必要となります。そのため、日数に余裕を持ったご購入をお勧めします。

【重要】電子証明書(ICカード)の名義人について

電子証明書(ICカード)の名義人は、有資格者名簿に登録された代表者、または受任者としてください。

4 ICカードリーダーのセットアップ

電子証明書(ICカード)に対応したICカードリーダーをご用意の上、セットアップしてください。詳細は、ICカードリーダーの説明書、または購入元の各認証局へお問い合わせください。

5 Javaポリシーの設定 ※ 旧システム利用者の方も必ず行ってください。

ICカードリーダーの説明書に従い、Javaポリシーに次の発注機関名とURLを設定します。

発注機関名	石川県電子入札システム
URL	https://www.ep-bid.supercals.jp/

※ ICカードの種類によって設定方法が異なりますので、ご不明な点は各認証局(ICカードの購入元)へお問い合わせください。

6 パソコンの設定 ※ 旧システム利用者の方も必ず行ってください。

セキュリティに関する設定を行います。

具体的な設定方法は、「別紙2 パソコンの設定方法について」をご参照ください。

7 利用者登録

上記1～6の準備が整いましたら、電子入札システムにて利用者登録を行います。

利用者登録の方法については、別に定める操作マニュアルをご参照ください。

別紙 1 動作環境について

本体	下記のOSが動作するPC/AT互換機 (DOS/V)	
対応OS	Windows Vista Business SP2 (32bit) Windows Vista Home Premium SP2 (32bit)	Windows 7 Professional SP1 (32/64bit) Windows 7 Home Premium SP1 (32/64bit) (Windows8以降には未対応です)
CPU	Intel Core Duo 1.6GHz相当以上	
メモリ	1.0GB以上推奨	
HDD	1ドライブの空き容量が1.0GB以上	
外部端子	I Cカードリーダーライターが接続できること	
モニタ	解像度1024×768 (XGA) 以上	
ブラウザ	Internet Explorer 7 Internet Explorer 8	Internet Explorer 8 Internet Explorer 9 Internet Explorer 10 (JRE Update 25 が必要)
Java実行環境	JRE7 Update 11,15,17,21,25	
電子入札専用ソフト	I Cカードの発行を受けた認証局より提供	
接続回線	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットへの接続手段を持つこと (高速で安定した回線の利用を推奨) ・次のプロトコルが通過可能であること (HTTP、HTTPS、LDAP、SMTP) ・電子メールが送受信できる環境にあること 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・専用ソフト等によりウイルス対策を施した環境であること ・Windows には 1 バイト文字だけで構成されたユーザ名でログインすること 	

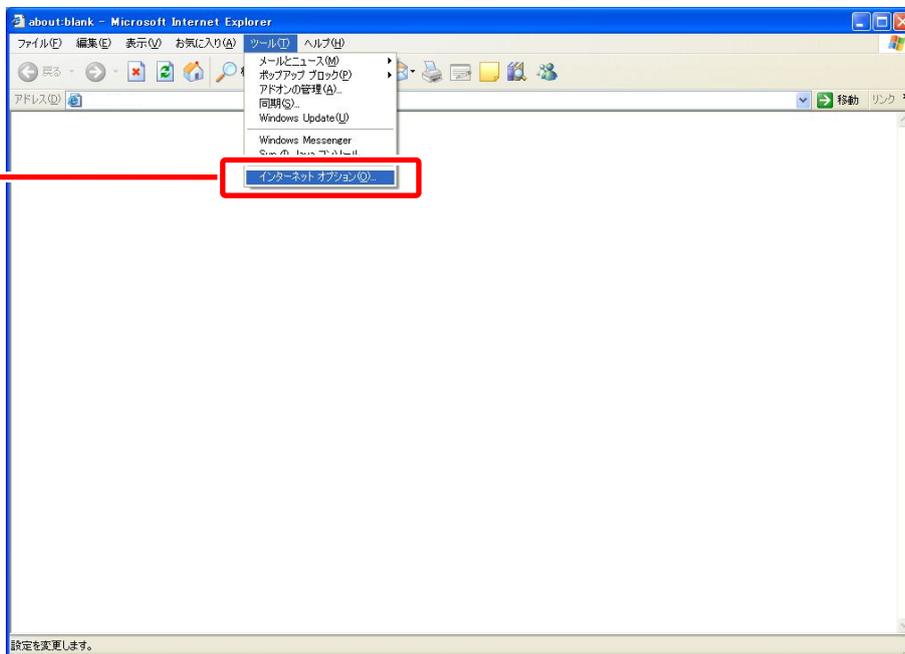
H26.4.1以降、WindowsXP、Windows7(SPなし)、JRE1.3、JRE6は使用できません。これらをお使いの方は早めにご準備ください。ご不明な点は認証局へお問合せください。

別紙2 パソコンの設定方法について

◆ 信頼済みサイトへの登録・セキュリティレベルの設定

Step 1

Internet Explorer の
「ツール(T)」-「インター
ネットオプション(O)」を
クリックする



Step 2

「インターネットオプション」
画面が表示される



「本システムを信頼済みサ
イトに登録する」へ進みます

【 本システムを信頼済みサイトに登録する 】

Step 1 「セキュリティ」タブをクリックする



Step 2 信頼済みサイトををクリックする



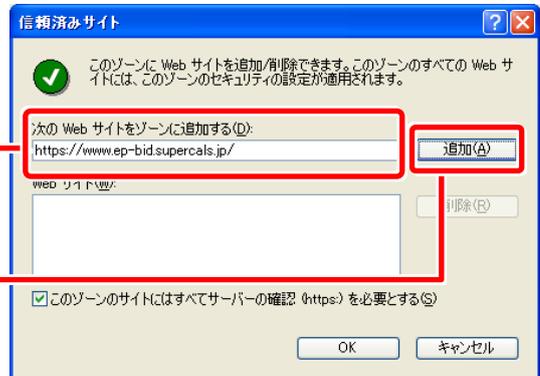
Step 3 サイト(S)ボタンをクリックする



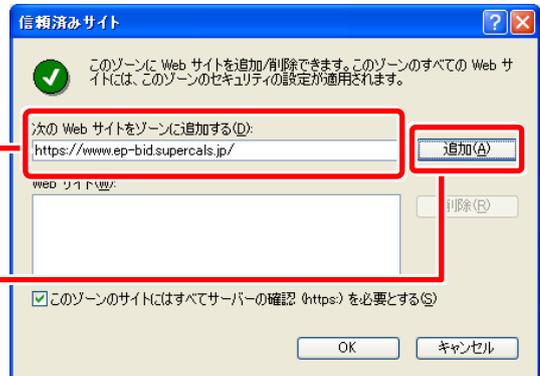
Step 4 「信頼済みサイト」画面が表示される



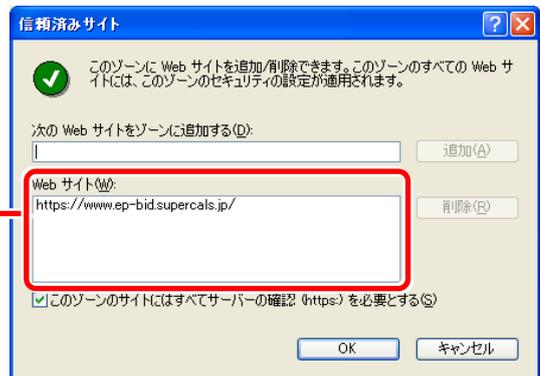
Step 5 次の Web サイトをゾーンに追加する(D)に「https://www.ep-bid.supercals.jp/」と入力する



Step 6 追加(A)ボタンをクリックする

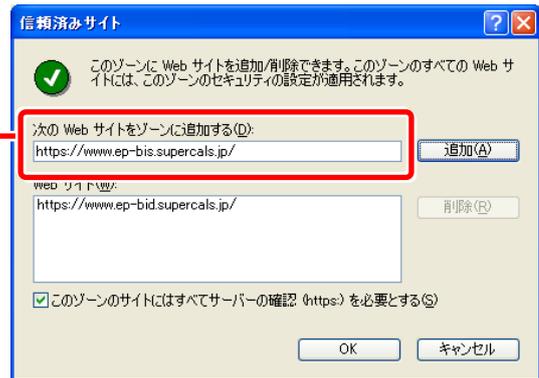


Step 7 Web サイト(W)に入力した URL が表示される



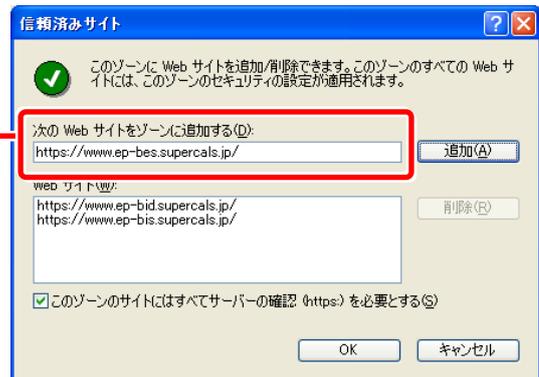
Step 8

「Step 5」と同様の手順で
「<https://www.ep-bis.supercals.jp/>」と
入力し、「Step 6」～「Step 7」を繰り返す



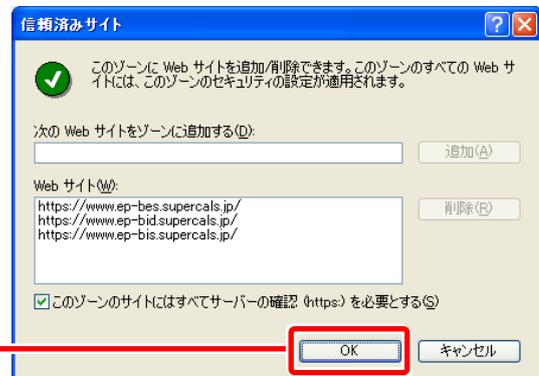
Step 9

「Step 5」と同様の手順で
「<https://www.ep-bes.supercals.jp/>」と
入力し、「Step 6」～「Step 7」を繰り返す



Step 10

OKボタンをクリックする



Step 11

「インターネットオプション」画面が表示される



「信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認する」へ進みます

【 信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認する 】

Step 1 「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」を確認する

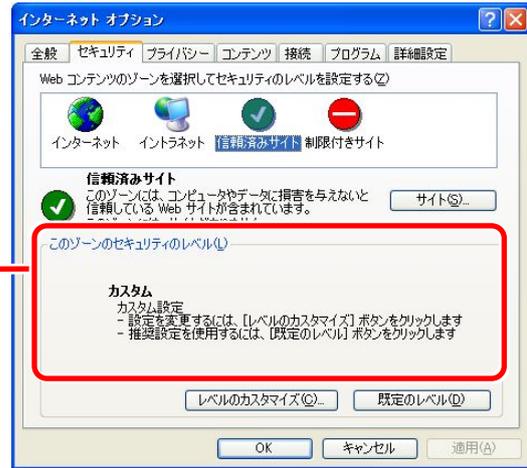


レベルが「低」の場合

ここで設定終了です
 (「低」がこのゾーンの既定のレベルとなります)

レベルが「カスタム」の場合

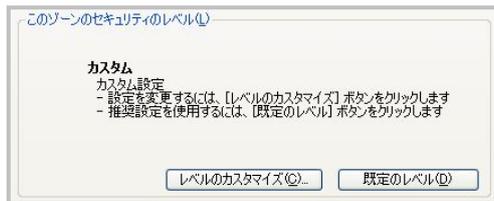
下記の注意をよく読み、「信頼済みサイトのセキュリティレベルを設定する」へ進みます



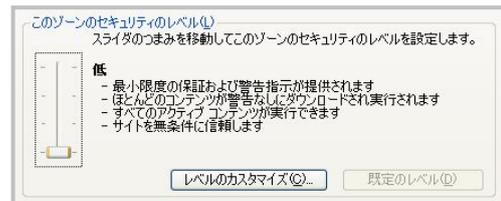
注意

セキュリティレベルが「カスタム」になっている場合は、他のシステムを使用するために設定が変更されている可能性があります。セキュリティレベルの設定変更を行っても問題がないか確認して下さい。変更ができない場合は、別に専用のパソコンを準備するなどの対策をお願いします。

レベルが【カスタム】の場合



レベルが【低】の場合



【 信頼済みサイトのセキュリティレベルを設定する 】

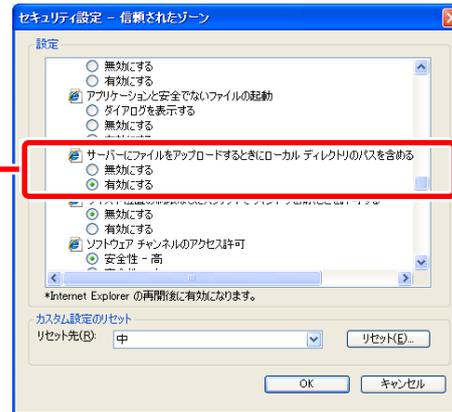
Step 1 レベルのカスタマイズ(C)ボタンをクリックする

Step 2 「セキュリティの設定」画面が表示される



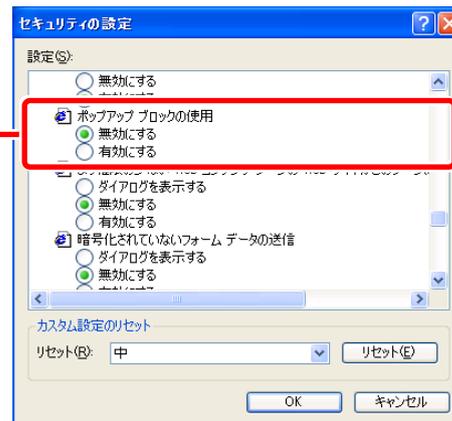
Step 3

「サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」を「有効にする」に設定する (Internet Explorer 7/8/9 の場合)



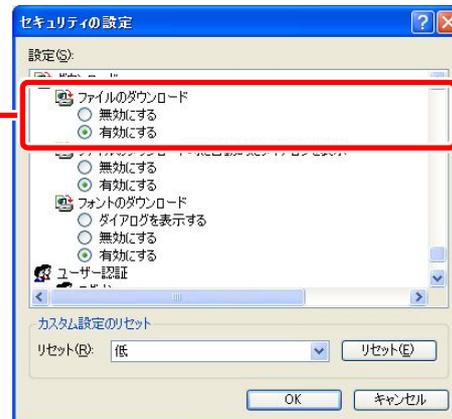
Step 4

「ポップアップ ブロックの使用」を「無効にする」に設定する



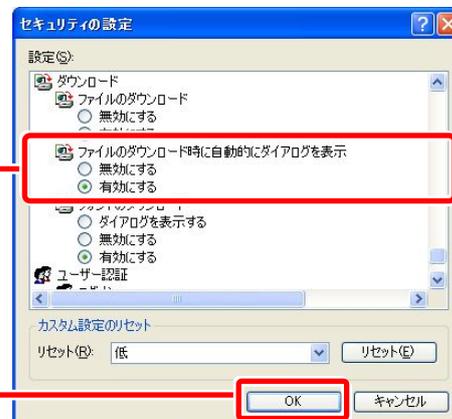
Step 5

「ファイルのダウンロード」を「有効にする」に設定する



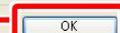
Step 6

「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」を「有効にする」に設定する



Step 7

OKボタンをクリックする





ワンポイント

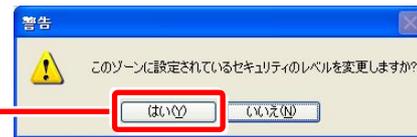
Internet Explorer のバージョンによっては、Step3～Step6の項目がない場合があります。
その場合は設定を行う必要はありません。

Step 8

「このゾーンに設定されているセキュリティのレベルを変更しますか？」画面が表示される

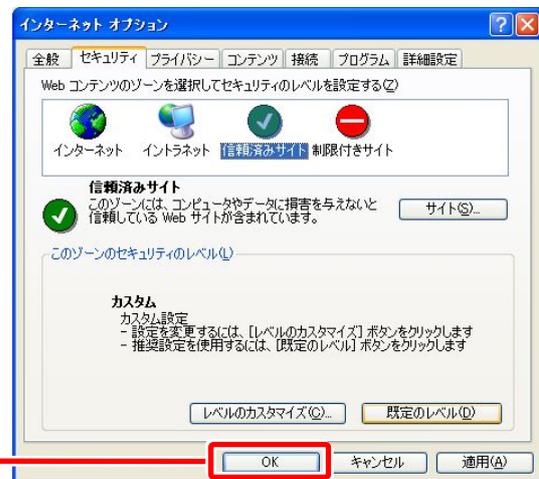
Step 9

はい(Y)ボタンをクリックする



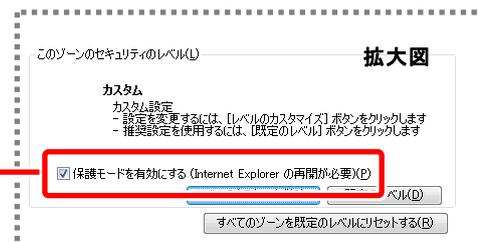
Step 10

「インターネットオプション」画面に戻るので、OKボタンをクリックする



ワンポイント

Internet Explorer7で表示される「保護モードを有効にする(Internet Explorer の再開が必要)(P)」のチェックは有効・無効どちらでもかまいません。



SOS

お困りのときは

信頼済みサイトの設定をしてもシステムが正常に動作しない場合

ご利用の Internet Explorer に、機能拡張ソフトウェア (例: Yahoo ツールバー、Google ツールバー、MSN ツールバーなど) が組み込まれている可能性があります。

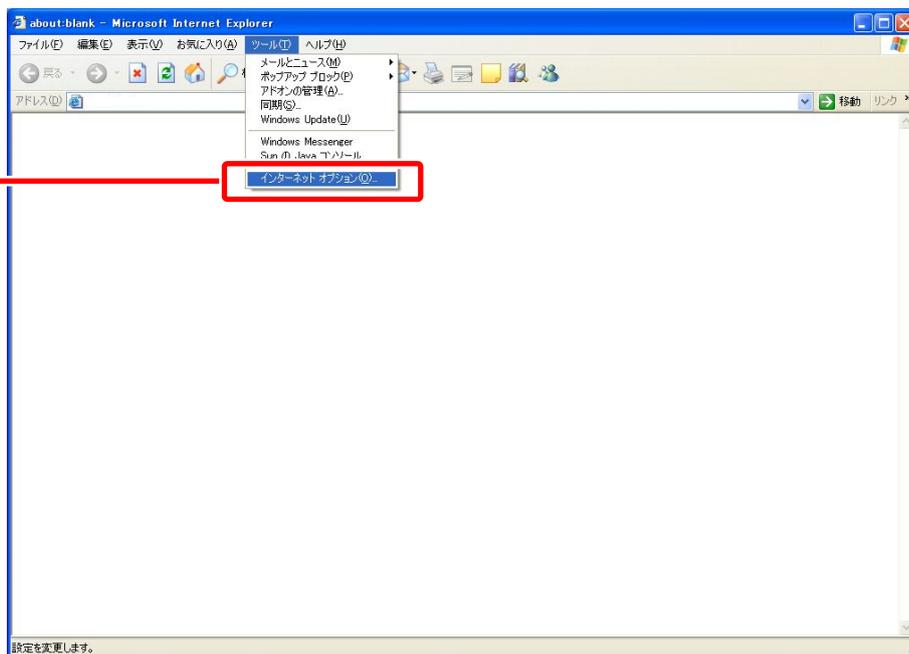
その場合は次ページを参照し、サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にしてください。

併せて「Javaのキャッシュをクリアする」を参照し、キャッシュクリアも行ってください。

◆ サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする

Step 1

Internet Explorer の「ツール(T)」-「インターネットオプション(O)」をクリックする



Step 2

「インターネットオプション」画面が表示される

Step 3

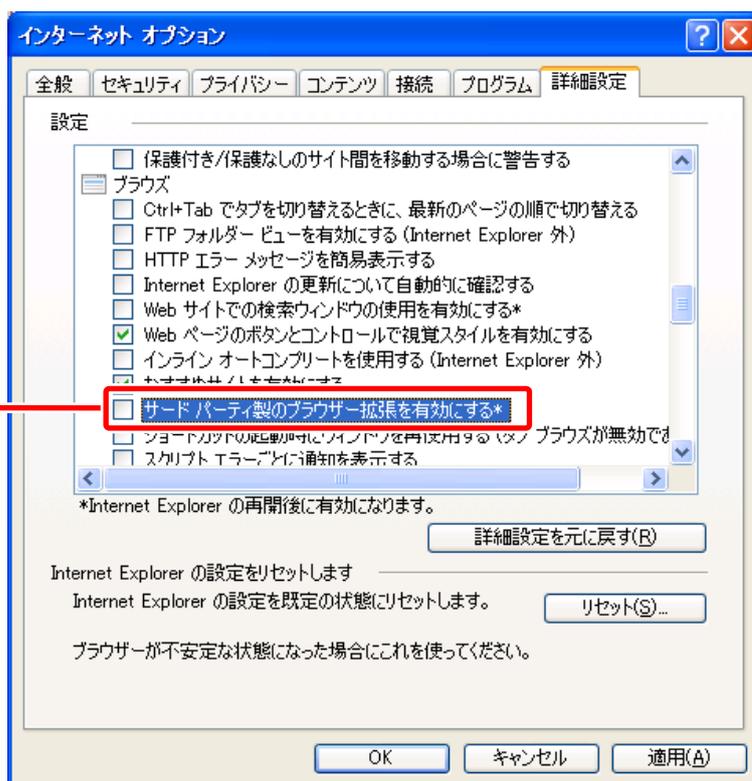
「詳細設定」タブ-「ブラウズ」-「サードパーティ製のブラウザ拡張を有効にする」のチェックを外して無効にする

Step 4

OKボタンをクリックする

Step 5

全てのブラウザ (Internet Explorer) を × ボタンで閉じる

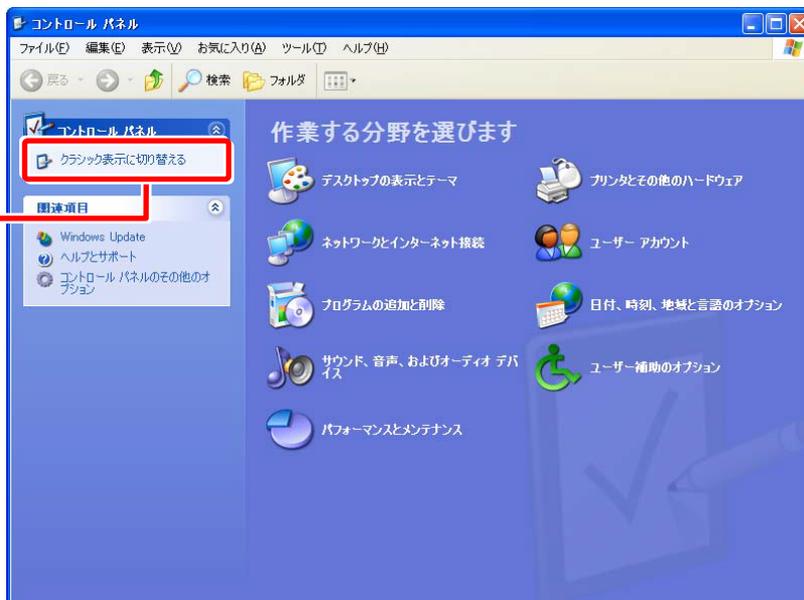


◆ Javaのキャッシュをクリアする

Step 1

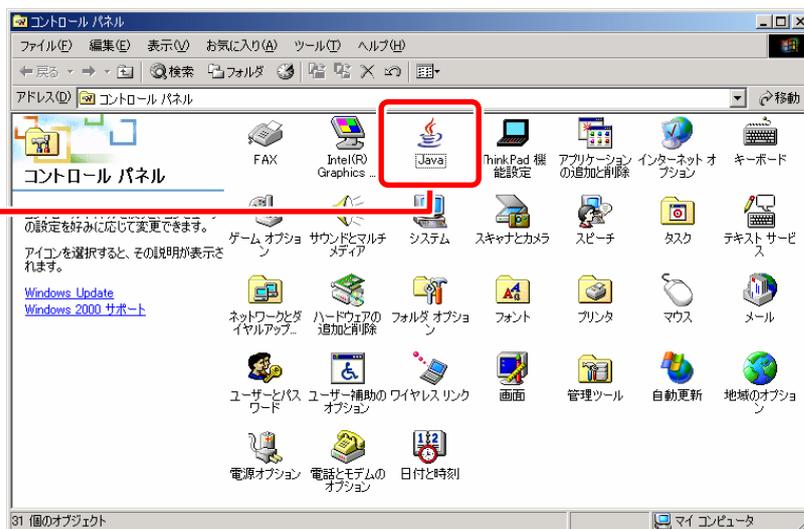
スタートメニューの「コントロールパネル(C)」をクリックする

※ Windows XP において右図の表示がされる場合は「クラシック表示に切り替える」をクリックする



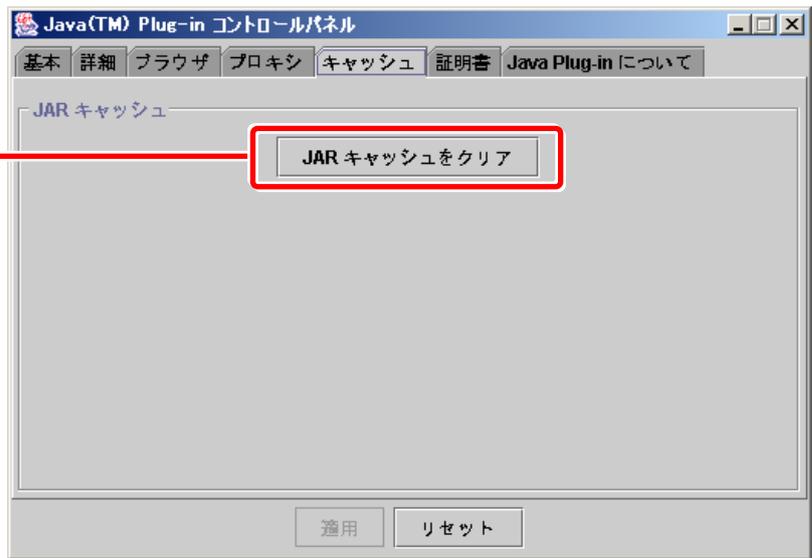
Step 2

Java アイコンをダブルクリックする



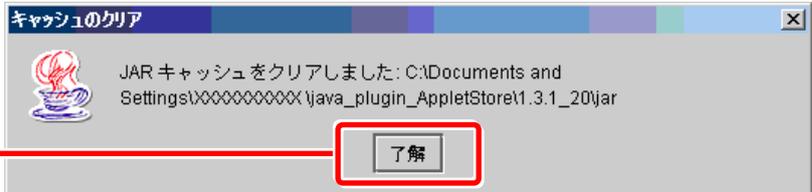
Step 3

Java Plug-in コントロールパネルの「キャッシュ」タブ-「JAR キャッシュをクリア」をクリックする



Step 4

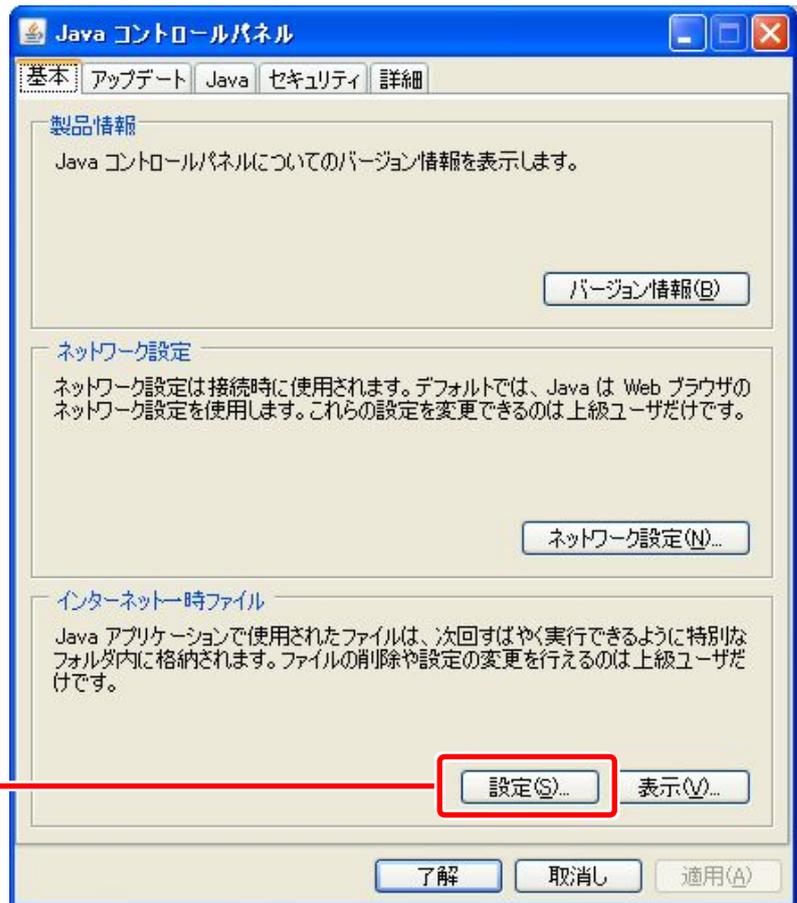
キャッシュクリア完了メッセージが表示されるので、了解ボタンをクリックする



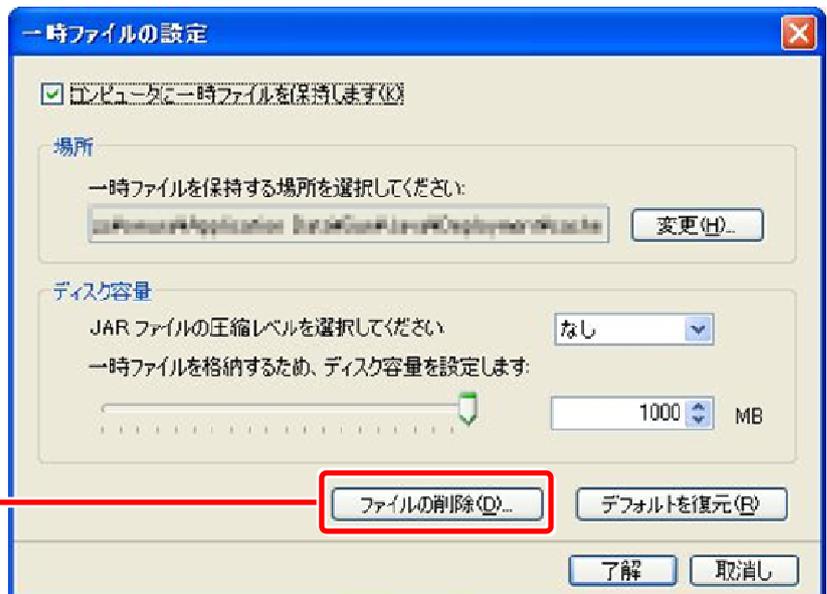
Step 5

Java Plug-in コントロールパネルを × ボタンで閉じる

Step 3 Java コントロールパネルの「基本」タブ-「インターネット一時ファイル」-「設定」をクリックする

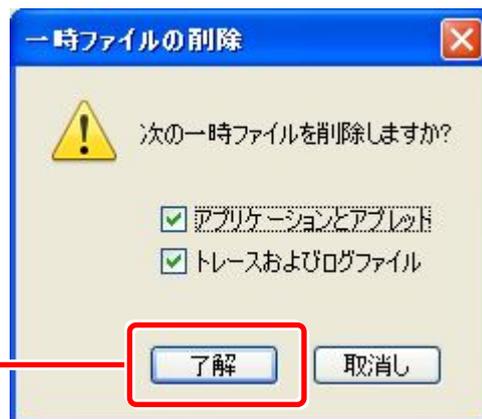


Step 4 ファイルの削除ボタンをクリックする



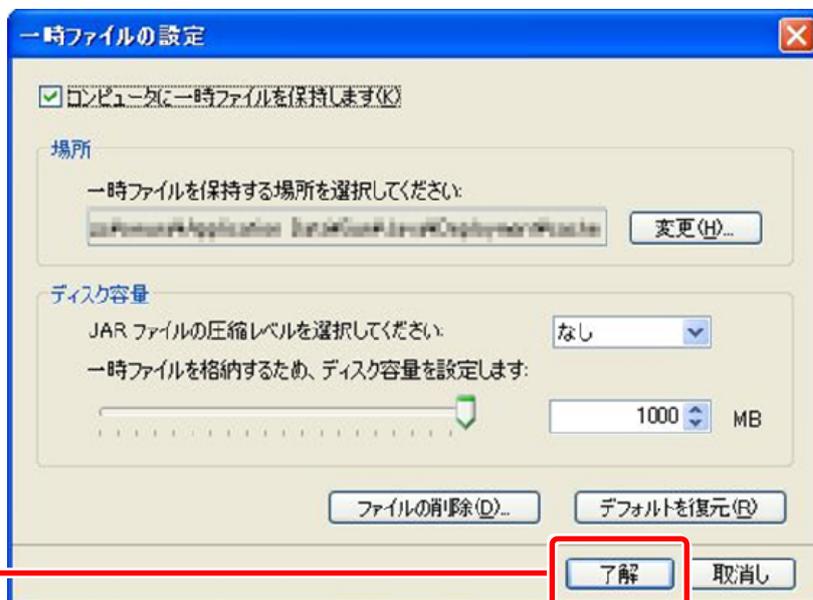
Step 5

「一時ファイルの削除」画面が表示されるので、全項目をチェックした状態で**了解ボタン**をクリックする



Step 6

了解ボタンをクリックする



Step 7

Java コントロールパネルを **x ボタン** で閉じる